



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	57,665	0.4	1,426	△22.5	1,500	△41.4	904	△40.0
2025年3月期第1四半期	57,423	9.6	1,842	188.8	2,561	110.2	1,508	133.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 201百万円(△88.0%) 2025年3月期第1四半期 1,689百万円(4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	13.69	—
2025年3月期第1四半期	22.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	261,307	111,203	42.3
2025年3月期	266,443	113,066	42.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 110,459百万円 2025年3月期 112,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	27.00	52.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	285,000	7.0	15,000	7.4	14,000	3.4	9,200	2.7	139.20	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	70,000,000株	2025年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,909,363株	2025年3月期	3,909,236株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	66,090,701株	2025年3月期1Q	65,970,936株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(セグメント情報等の注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、地政学的リスクの高まりや米国の通商政策の動向等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画 [SG-Vision2030] のPhase 2に当たる、中期経営計画 [SG-2026] の活動2年目を迎え、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は74,274百万円(前年同期比2.5%増)、売上高は57,665百万円(同0.4%増)となりました。なお、当第1四半期末の受注残高は333,970百万円(同8.7%増)であります。

損益面は、製品構成の変化により、営業利益は1,426百万円(同22.5%減)、経常利益は1,500百万円(同41.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は904百万円(同40.0%減)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は増加し、売上は前年同期並みの水準となりました。

この結果、当セグメントの受注高は42,860百万円(前年同期比26.2%増)、売上高は25,619百万円(同4.2%増)となり、営業利益は1,193百万円(同65.2%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は143,527百万円(同18.3%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋は、大口案件を受注した前期に比べ受注、売上ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は11,125百万円(前年同期比3.2%減)、売上高は10,468百万円(同1.7%増)となり、営業利益は849百万円(同15.9%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は58,466百万円(同3.6%減)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注及び売上が減少した結果、分野全体でも受注、売上ともに減少いたしました。

また、環境関連事業は、受注は増加し、売上は減少いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は7,051百万円(前年同期比6.9%増)、売上高は5,445百万円(同30.2%減)となり、営業損益は42百万円の損失(前年同期は637百万円の利益)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は59,009百万円(同12.0%増)であります。

(流体)

国内の需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は7,713百万円(前年同期比13.9%増)、売上高は4,589百万円(同7.6%増)となりましたが、営業利益は8百万円(同91.0%減)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は11,352百万円(前年同期比17.2%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに増加いたしました。

一方、民需関連は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は3,151百万円(前年同期比54.4%減)、売上高は8,026百万円(同16.6%増)となり、営業利益は309百万円(同46.4%減)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は48,275百万円(同9.7%増)であります。

(その他)

受注は建設事業が減少し、売上はソフトウェア事業が減少した結果、当セグメントの受注高は2,371百万円(前年同期比64.9%減)、売上高は3,516百万円(同2.0%減)となりましたが、営業利益は181百万円(同48.1%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は13,337百万円(同29.4%減)であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産は増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて5,136百万円減少し261,307百万円となりました。

(負債)

負債は、短期借入金が増加したものの、仕入債務の減少、法人税等の納付、未払費用の減少などにより、前連結会計年度末に比べて3,273百万円減少し150,104百万円となりました。

(純資産)

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いなどにより、前連結会計年度末に比べて1,862百万円減少し111,203百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の42.0%から42.3%に上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、26,456百万円と前連結会計年度末に比べて1,825百万円の減少となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果支出した資金は、6,199百万円(前年同期に支出した資金は879百万円)となりました。これは、売上債権の減少額が7,913百万円あったものの、棚卸資産の増加額が4,225百万円、法人税等の支払額が3,978百万円、仕入債務の減少額が1,988百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、2,911百万円(前年同期に支出した資金は2,536百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が2,737百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は、8,021百万円(前年同期に得られた資金は807百万円)となりました。これは、配当金の支払額が1,784百万円あったものの、短期借入れによる収入が11,014百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の実績及び今後の見通しを勘案し、2025年5月7日に公表いたしました通期連結業績予想を以下の通り修正いたします。売上高と営業利益のセグメント別内訳は、本決算短信と同時に開示しております四半期決算補足説明資料をご覧ください。

2026年3月期 通期連結業績予想の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	290,000	15,000	14,000	9,200	139.20
今回修正予想 (B)	285,000	15,000	14,000	9,200	139.20
増減額(B-A)	△5,000	0	0	0	0
増減率(%)	△1.7	0	0	0	0
(参考)前期実績 (2025年3月期)	266,441	13,970	13,536	8,957	135.61

※8月以降の前提となる為替レートは、1米ドル=145円としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,474	26,641
受取手形、売掛金及び契約資産	74,864	63,886
電子記録債権	10,605	12,354
商品及び製品	5,301	6,102
仕掛品	27,564	30,085
原材料及び貯蔵品	29,075	29,220
その他	3,475	4,969
貸倒引当金	△324	△174
流動資産合計	179,037	173,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,842	20,779
その他（純額）	29,708	29,727
有形固定資産合計	49,550	50,506
無形固定資産		
	2,898	2,766
投資その他の資産		
その他	34,970	34,960
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	34,957	34,948
固定資産合計	87,406	88,221
資産合計	266,443	261,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,302	29,075
短期借入金	6,198	16,286
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払法人税等	4,450	644
工事損失引当金	3,166	2,892
その他	47,275	40,736
流動負債合計	93,393	90,634
固定負債		
長期借入金	44,000	43,500
退職給付に係る負債	13,415	13,623
その他	2,567	2,345
固定負債合計	59,983	59,469
負債合計	153,377	150,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	14,844	14,800
利益剰余金	79,414	78,551
自己株式	△5,582	△5,582
株主資本合計	104,657	103,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,534	2,765
土地再評価差額金	△377	△377
為替換算調整勘定	3,494	2,621
退職給付に係る調整累計額	1,718	1,698
その他の包括利益累計額合計	7,369	6,707
非支配株主持分	1,039	743
純資産合計	113,066	111,203
負債純資産合計	266,443	261,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	57,423	57,665
売上原価	48,531	48,724
売上総利益	8,891	8,941
販売費及び一般管理費	7,049	7,514
営業利益	1,842	1,426
営業外収益		
受取利息	47	40
受取配当金	147	172
持分法による投資利益	-	53
為替差益	677	16
その他	65	64
営業外収益合計	937	347
営業外費用		
支払利息	114	174
持分法による投資損失	18	-
休止固定資産費用	24	21
借入手数料	3	6
債権流動化費用	39	58
その他	17	13
営業外費用合計	218	274
経常利益	2,561	1,500
特別損失		
固定資産処分損	14	26
特別損失合計	14	26
税金等調整前四半期純利益	2,546	1,473
法人税、住民税及び事業税	650	397
法人税等調整額	240	156
法人税等合計	890	553
四半期純利益	1,656	919
非支配株主に帰属する四半期純利益	147	14
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,508	904

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,656	919
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△578	230
為替換算調整勘定	556	△787
退職給付に係る調整額	△15	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	69	△141
その他の包括利益合計	32	△717
四半期包括利益	1,689	201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,509	242
非支配株主に係る四半期包括利益	180	△40

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,546	1,473
減価償却費	1,279	1,350
売上債権の増減額 (△は増加)	8,945	7,913
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,343	△4,225
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,915	△1,988
その他	△2,620	△6,771
小計	2,892	△2,247
利息及び配当金の受取額	198	210
利息の支払額	△144	△183
法人税等の支払額	△3,826	△3,978
営業活動によるキャッシュ・フロー	△879	△6,199
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,777	△2,737
有形固定資産の売却による収入	-	6
無形固定資産の取得による支出	△137	△108
関係会社貸付けによる支出	-	△50
その他	378	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,536	△2,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	7,000	11,014
短期借入金の返済による支出	△3,485	△355
長期借入金の返済による支出	△836	△500
社債の償還による支出	△200	-
配当金の支払額	△1,616	△1,784
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△297
その他	△54	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	807	8,021
現金及び現金同等物に係る換算差額	278	△186
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,330	△1,276
現金及び現金同等物の期首残高	22,891	28,282
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△549
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,561	26,456

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	23,612	9,030	4,070	2,573	3,301	42,588	3,588	46,177	—	46,177
アジア	371	1,264	991	1,308	—	3,935	—	3,935	—	3,935
北米	—	—	2,211	252	3,303	5,766	—	5,766	—	5,766
その他	605	—	526	130	281	1,543	—	1,543	—	1,543
顧客との契約 から生じる収益	24,589	10,294	7,799	4,264	6,886	53,835	3,588	57,423	—	57,423
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	24,589	10,294	7,799	4,264	6,886	53,835	3,588	57,423	—	57,423
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	3	0	6	—	13	1,112	1,125	△1,125	—
計	24,592	10,298	7,800	4,270	6,886	53,848	4,700	58,548	△1,125	57,423
セグメント利益	722	733	637	92	576	2,761	122	2,884	△1,042	1,842

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,042百万円には、セグメント間取引消去△26百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,015百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	24,605	9,302	3,456	3,135	4,136	44,637	3,388	48,025	—	48,025
アジア	260	1,166	1,280	1,104	—	3,811	—	3,811	—	3,811
北米	—	—	542	209	3,430	4,182	—	4,182	—	4,182
その他	753	—	165	140	458	1,518	—	1,518	—	1,518
顧客との契約 から生じる収益	25,619	10,468	5,445	4,589	8,026	54,149	3,388	57,538	—	57,538
その他の収益	—	—	—	—	—	—	127	127	—	127
外部顧客への 売上高	25,619	10,468	5,445	4,589	8,026	54,149	3,516	57,665	—	57,665
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7	2	0	9	—	20	1,574	1,594	△1,594	—
計	25,627	10,470	5,445	4,599	8,026	54,169	5,090	59,260	△1,594	57,665
セグメント利益 又は損失(△)	1,193	849	△42	8	309	2,318	181	2,499	△1,072	1,426

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,072百万円には、セグメント間取引消去△73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△999百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。